

青い鳥

第65号 一発行

令和元年10月29日

社会福祉法人 青い鳥

日本平学園

日本平ホーム

〒422-8004

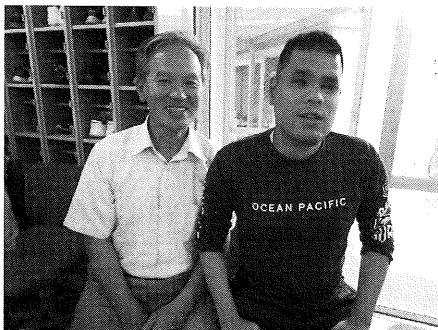
静岡市駿河区国吉田6丁目7番24号

TEL (054) 265-3534

FAX (054) 265-3540

メールアドレス aoitori@lilac.ocn.ne.jp

「親子交流会」!(^ ^)!親子で親睦を深めました!



普段、親子でゲームを楽しむ機会も少ないため、大変な盛り上がりとなりました。今後も学園全体で楽しめるイベントを企画していきたいと思います。



利用者と保護者の皆さまが交流を介して親睦を深めるイベント「親子交流会」を開催。今回は、学園で提供されている給食の人気メニューを保護者の皆様にも食していただきました。利用者の方に事前アンケートを取り、富士産業㈱のスタッフの方に選りすぐりの料理を調理していました。皆で美味しい料理を食べ、会話も弾みながらの食事会で、楽しい時間となりました。また、玉入れのレクレーションを皆で楽しみました。

恒例のイベント 親子交流会を開催

新人職員の紹介 学園と一緒に盛り上げます!



はじめまして、今年度4月よりお世話になっております、春田剛男（はるたけお）と申します。以前は公民館（生涯学習交流館）で7年、そ

の後、他施設で生活支援員を2年勤務させていただき、現在、日本平学園でお世話になっております。新しい職場で学ぶことが多いのですが、職員の方々の熱意と施設の清潔さ、周囲の利用者の声と共に、賑やかな毎日を送っております。今までの経験を生かし、またいろいろなことを学ばせていただきながら、利用者の皆様のお役に立てるよう頑張つたいと思います。どうぞ皆さま、よろしくお願いいたします。

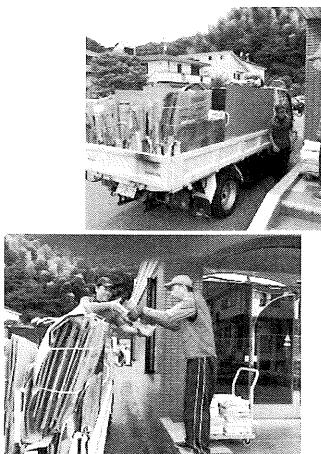




安全第一宣言！

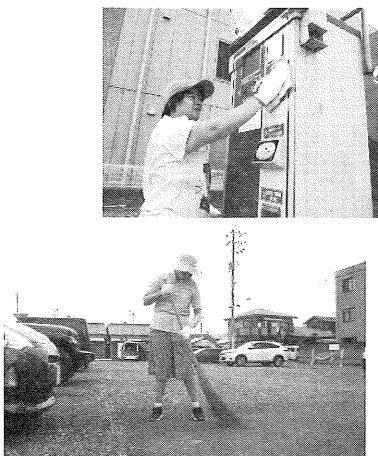
自宅の前から学園まで、ドアトドアの送迎サービス。送迎車の運転の際は、常に安全運転を心掛けています。ただし、今は、運転マナーが問題となる事件や事故も発生してきてています。そこで、学園では一早く、全送迎車両にドライブレコーダーを装備しました。

ドライバーのゆとりと余裕を持った安心安全な運転が、基本となる送迎サービス。一日の始まりと、終わりの重要な福祉サービスです。そこで、万が一の事故に対する備えも大切と考え、利用者の皆さまが、毎日、気持ち良く楽しい登降園を続けられるように、努力を続けています。送迎サービス向上のため、皆さまのご意見やご依頼を隨時、受け付けております。



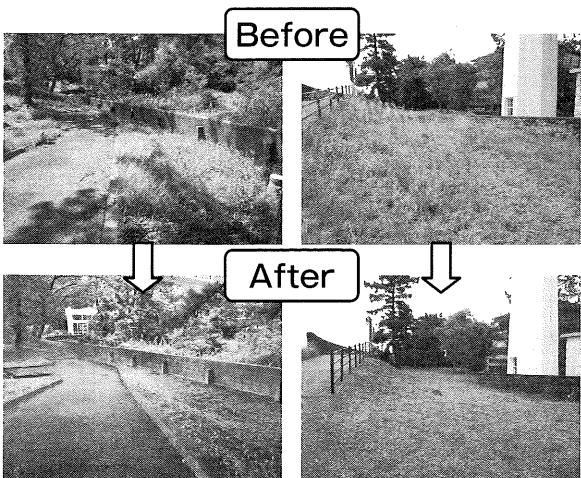
就労継続 B型 お仕事紹介コーナー

り大変有難く思います
また、学園で回収するご家庭や会
社での故紙についての買い取りもト
ヨタ故紙センター㈱様にお願いして
います。就労B型の多くの仕事は、
手元の室内作業に偏りがちです。そ
こで、屋外で身体を使う仕事も今後
は学園で開拓していくかと考えて
います。障がいのある方の働く力を
信用してお仕事のご依頼を頂ける企
業の皆様に感謝の気持ちを忘れず
に、日々仕事に対する真摯な気持ち
で取り組みます。



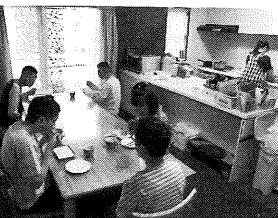
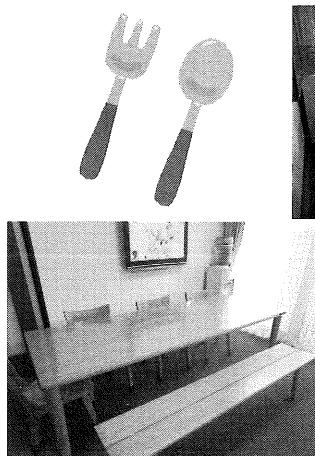
一仕事②【清潔綺麗は生活の基本！】

ナ一を改めて確認する良い機会となつています。さらに、日常から作業室の整理整頓や学園内を清潔に保つ習慣を身に付けることにも繋がると考えていました。清掃作業は、シンプルですが自ら汚れている場所を見つけ、仕事を自主的に探しで実践する機会が得られるため、就労学習の場としても最適と言えます。この駐車場の清掃活動を続け、他の場所や建物、施設なども綺麗に掃除ができるようなスキルを磨いていけたらと思います。学園では清掃のお仕事も随時募集していますので、ご依頼やお声がけなど宜しくお願ひ致します。

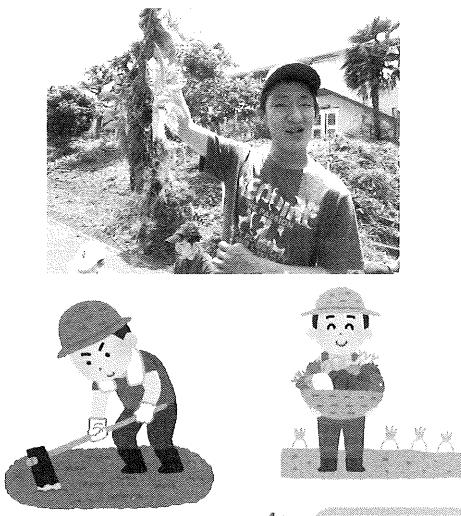


一仕事③【屋外作業で汗をかき

の作業でしたが、黙々と雑草を刈り取つていきました。その刈り取つた草はなんと、総重量二百キロ近くになりました。草刈りの前と後では同じ敷地とは思えない程、綺麗になりましたが、利用者にとって貴重な経験となる業務であり、今後も継続をしていきたいと思います。



日本平ホームのリビングに最大10名が座れる大型のダイニングテーブルと椅子を設置しました。利用者の皆さんのがんばるやテレビ鑑賞そして食事の際などに重宝しています。グループホームやショートステイの生活で、利用者の皆さんのがんばりが快適に過ごせる空間を創造することも大切な支援と考えています。大きなテーブルで、皆と一緒に食事や談笑をすることは、日本平ホームの生活の中で楽しみの一つと言えます。新しいテーブルを介して利用者の皆さんに、今後も楽しい会話や美味しい食事を楽しんで欲しいです！



自分たちで愛情を注いで育てた野菜や花が、立派に成長するのを体感できることはとても嬉しいものです。収穫した野菜や花は、販売はもちろん、普段お世話になっている取引企業の方にもプレゼントさせていただいています。植物を育てる事で自然と触れ合うことができます。そこで、日常生活から少し離れることにより、利用者の皆さんのがんばりが、大切にしていきたいと考えています。

土を耕して肥料を撒いて、水をやり野菜や花を育てています。園芸活動・野菜栽培も、支援活動の一環と捉えています。これまで、じやがいも・トマト・なす・トウモロコシ・花々など様々な作物を栽培してきました。

日本平ホームに 大型テーブルを設置

愛情を注いで育てています！

園芸活動・野菜栽培

園芸活動・野菜栽培の様子

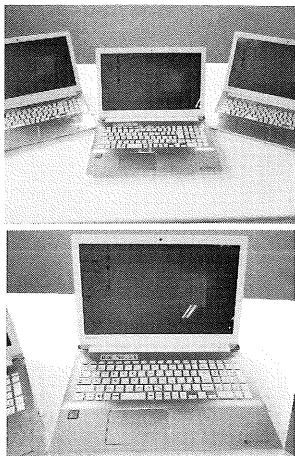


今夏は、新たな販売活動にも挑戦。高校野球開催時に、草薙球場にて冷やした飲料の販売を行いました。販売活動では商品に対する質問への受け答えや接客サービスなど、利用者にとって学ぶべき点が多いです。また、お客様から「がんばって！」などの温かいお言葉を頂き、励みとなっています。今後は、売れる商品のラインナップ強化や利用者の関りを増やすなど、販売活動における改善に努めていきたいと考えています。

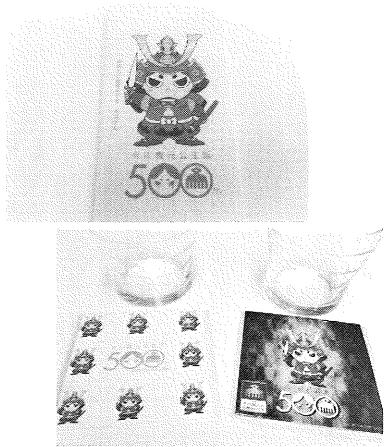
一般企業やイベント、マルシェなどに出向いて販売活動を行っています。洋菓子やアクセサリー、コースター、岩塩などの商品を販売。お客様と直接向き合い、物品を販売することは、普段はなかなか出来ない経験です。

工賃向上プロジェクト 販売活動レポート！

新ノートパソコンを購入！ 書類作成を快適に！



事務作業やインターネット検索など、今やオフィスでは欠かせないツールとなつてきているパソコン。学園では、(パソコン業務を実施する)職員一人に対して一台のノートパソコンが貸与されています。また、日々の支援ケース記録、個別支援計画や実績などについては班ごとのパソコンで専用のソフトを使いデータを管理。WiFiのインターネット環境を整えてネット検索やメールの送受信も快適に出来ます。エクセルやワードを使った書類作成には、パソコンは必須のアイテムです。職員は自分専用のパソコンを使い業務が出来ており、恵まれた環境で仕事が進められています。新しいパソコンを大切に使用して、日々の支援活動にも役立てたいと考えています。



現在も和紙を使った自主製品を開発中です。オリジナルのポチ袋を作成して、ドラッグストアに置いて頂くという企画は、今年も検討中です。商品の製作から販売まで、職員はマーケティングの基礎を一から勉強しています。利用者の皆さんとの工賃向上を多角的に支える点において、和紙作りプロジェクトの商品開発力も強化していくないと考えています。

和紙作りプロジェクト！ 活動レポート！

ゆるキャラ「今川さん」とコラボレーションをして、和紙コースターとポチ袋を作成。今川義元・生誕五百周年記念イベントに商品を出品して販売しました。和紙作りプロジェクトではオリジナル商品のブランド化において、試行錯誤を繰り返しています。そこで学園外部の企業団体などの方々との連携は、とても頼もしいです。

協賛・協力企業のご紹介

いつも、お仕事のご依頼
ありがとうございます！

山本 浩一・良子 様
中川 透 様
静岡県保険医協会 様
鈴木 秀直 様
後藤 儀正 様

(株)小野美術印刷 様
(株)故紙センタートヨタ 様
(株)十字屋紙器 様
(有)日昭 様
(有)鈴恵工業 様

静岡県保険医協会 様
前畠瓦店 様
(五十音順)
杉山 正二 様
浅川 建史 様
長島 妙子 様
佐野 欽八 様
中澤 仁 様
武田 真良 様
芥川 雅代 様
中澤 仁 様
武田 真良 様
芥川 雅代 様
静岡県立清水特別支援学校 保護者様 様
(順不同)

安田 敦 様
鈴木 奈保美 様
杉山 正二 様
浅川 建史 様
長島 妙子 様
佐野 欽八 様
中澤 仁 様
武田 真良 様
芥川 雅代 様
中澤 仁 様
武田 真良 様
芥川 雅代 様
静岡県立清水特別支援学校 保護者様 様
(順不同)

編集後記

今年は元号が「令和」になりました。令和の由来は「万葉集」の梅花の歌で、「明日への希望と共に、日本人一人ひとりが大きな花を咲かせる」という願いを込めて選ばれたようです。新元号のように、私達も大輪を摑みたいと思います。